須賀川市報道発表資料
共につくる 住み続けたいまち すかがわ
須賀川市は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。
Sukagawa City Press Release

令和６年度　弾道ミサイルを想定した
住民避難訓練の実施について

令和６年５月２１日
＜問い合わせ先＞
担当：市民安全課危機管理係　大峰
直通電話：０２４８-８８-９１８５
Ｅメール:s-bousai@city.sukagawa.lg.jp

報道機関各位

北朝鮮による弾道ミサイル発射事案の頻度がこれまでになく高まっている中、高校生を含む若い世代に、ミサイル飛来時の迅速で適切な避難行動を身に付けてもらうことを目的とし、下記により住民避難訓練を実施いたしますので取材くださるようお願いします。

記

１　実施日時　　令和６年５月３１日（金）１４時４５分から１５時４０分まで

２　実施場所　　福島県立須賀川桐陽高等学校（福島県須賀川市陣場町１２８）

３　主催者　　内閣官房、消防庁、福島県、須賀川市

４　参加者
須賀川桐陽高等学校の全校生徒、教職員、須賀川市民　計約５５０名予定

５　訓練想定、訓練内容
生徒が教室や校庭で授業を受けている中、Ｘ国から弾道ミサイルが発射され、本県に飛来する可能性があると判明。弾道ミサイル飛来を知らせるＪアラート音声を受け、生徒は自身がとるべき避難行動を主体的に考え、体育館の中に逃げ込む、校舎の窓から離れる、物陰に身を隠すなどの行動をとる。

６　当日の流れ（予定）

１４時１０分　報道機関受付開始

１４時４５分　訓練の流れ、注意事項の説明

１４時５５分　Ｊアラート音声配信、避難開始

※　Ｊアラート音声は、須賀川桐陽高校付近の防災行政無線スピーカーの１基のみ放送します。（防災行政無線 No.３７（須賀川市陣場町５７））

※　音声は、３回放送する予定です。

１５時０１分　避難姿勢解除、訓練終了

１５時１５分　振り返りの会

１５時４０分　ぶらさがり取材

７　その他

（１）　取材を希望される場合は、別紙１「取材申し込み用紙」に必要事項を入力の上、５月２４日（金）１７時までに下記メールアドレス宛てにご連絡願います。

取材申し込み先

福島県危機管理課

電話　　024-521-7302　(内線 2091)

E-mail　kokuminhogo@pref.fukushima.lg.jp

（２）　訓練当日は、須賀川桐陽高等学校の事務室前にて受付を行います。

午後２時１０分から午後２時４０分までの間にお越しください。

なお、別紙２「報道機関の皆様へのお願い」をご確認ください。

【別紙１】取材申し込み用紙

（メールにて申し込みください）

■送信先：福島県危機管理課

■メール：kokuminhogo@pref.fukushima.lg.jp

報道機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

取材代表者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

取材人数　　ペン記者　　名　　カメラ・音声　　名

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※訓練中止時に連絡を差し上げる可能性があります。当日に連絡がとれる電話番号を記入願います。

駐車希望台数　　台

【別紙２】報道機関の皆様へのお願い

○　自社腕章を着用するようお願いいたします。

○　取材及び撮影については、係員の指示に従ってください。

○　生徒の避難行動の妨げにならないよう配慮いただいた上で取材・撮影をお願いいたします。

○　取材は福島県危機管理課主幹がお受けします。

○　振り返りの会終了後、１階大会議室にてぶらさがり取材をお受けします。対応者は内閣官房１名、県１名、須賀川市１名、生徒１名となります。

○　自然災害の発生時等、訓練を急遽中止する場合があります。訓練を中止する場合は、事前に登録いただいた【電話番号】へ連絡いたします。

○　<u>今回の訓練は、高校生を含む若い世代に、弾道ミサイル飛来時の適切な避難行動に理解を深めていただく狙いがあります。須賀川桐陽高等学校の生徒だけでなく、県内の高校生や小中学生にも理解を深めていただきたく、積極的な報道をお願いいたします。</u>